

令和7年度 第1回 こすもす原グループホーム 運営推進会議

- 日時：令和7年4月15日（火） 14時～
- 場所：こすもす原グループホーム（西ユニット）

式次第

1. 開催挨拶 ... 管理者 野口拓哉
2. 参加者様 自己紹介
3. 状況報告と令和6年度下半期事故ヒヤリ報告 ... 管理者 野口より
4. 各ユニットの紹介 ... ユニット職員より
5. 質疑応答
6. 閉会

次回 令和7年度 第2回運営推進会議 開催予定

- ・ 日時：令和7年6月17日 14時～
- ・ 場所：こすもす原グループホーム（東ユニット）

利用状況の報告（令和7年4月10日現在）

◆施設モットー

- 穏やかな日々を過ごしていただき、生き甲斐が持てるように支援させていただきます。
- 医療関係と連携を図り、静かにそして穏やかな気持ちでお見送りできるその時まで、日々支援いたします。
- 人員不足の介護業界ではありますが、ユニットの隔てをなくし、チームワークで支援を行います。

介護度別利用者数

ユニット	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度
西	2	5	0	0	1	2.12
東	1	3	3	1	1	2.56

年齢別利用者数

ユニット	60代	70代	80代	90代	100代	男性	女性	平均年齢
西	0	2	3	3	0	0名	8名	81.2
東	0	1	4	3	1	2名	7名	84.4

ADL状況

ユニット	要食事介助	移乗全介助	歩行可能（介助含む）	床上排泄
西	3	1	5	1
東	4	4	4	4

職員構成

- 管理者：1名
- 計画書作成者：2名
- 介護支援専門員：1名
- 介護職員：14名
- 常勤看護師：1名
- 調理：1名

（計20名）

勤続年数

- 3年未満：3名
- 3～5年：6名
- 5年以上：11名 （時短勤務者含む）

空き状況

- 西ユニット：1床空き（4/8女性1名が特養に転居）
- 東ユニット：満床
（待機者： 3名）

活動内容

【2月の利用者様】

- 節分：恵方巻
- 第1・3水曜日：田澤医院訪問診察
- 訪問理容

【事業所関連】

- ever優様運営推進会議出席
- 自社運営推進会議
- のどかの家様運営推進会議、弊社施設でコロナ発生の為、出席辞退
- 静岡県BCP策定後の研修及び訓練に係るセミナー

【ユニット関連】

- 各ユニット会議
- 定例研修「身体拘束排除のための取り組み 過剰介護について」

【3月の利用者様】

- 2・3月の方の誕生日会（米寿祝い）：東3名
- 第1・3水曜日：田澤医院訪問診察
- ジャガイモ・イチゴの植え付け
- チンドンの慰問
- 近隣散策散策（原団地周辺）

【事業所関連】

- 外部評価

【ユニット関連】

- 各ユニット会議
- 定例研修「メンタルヘルス」

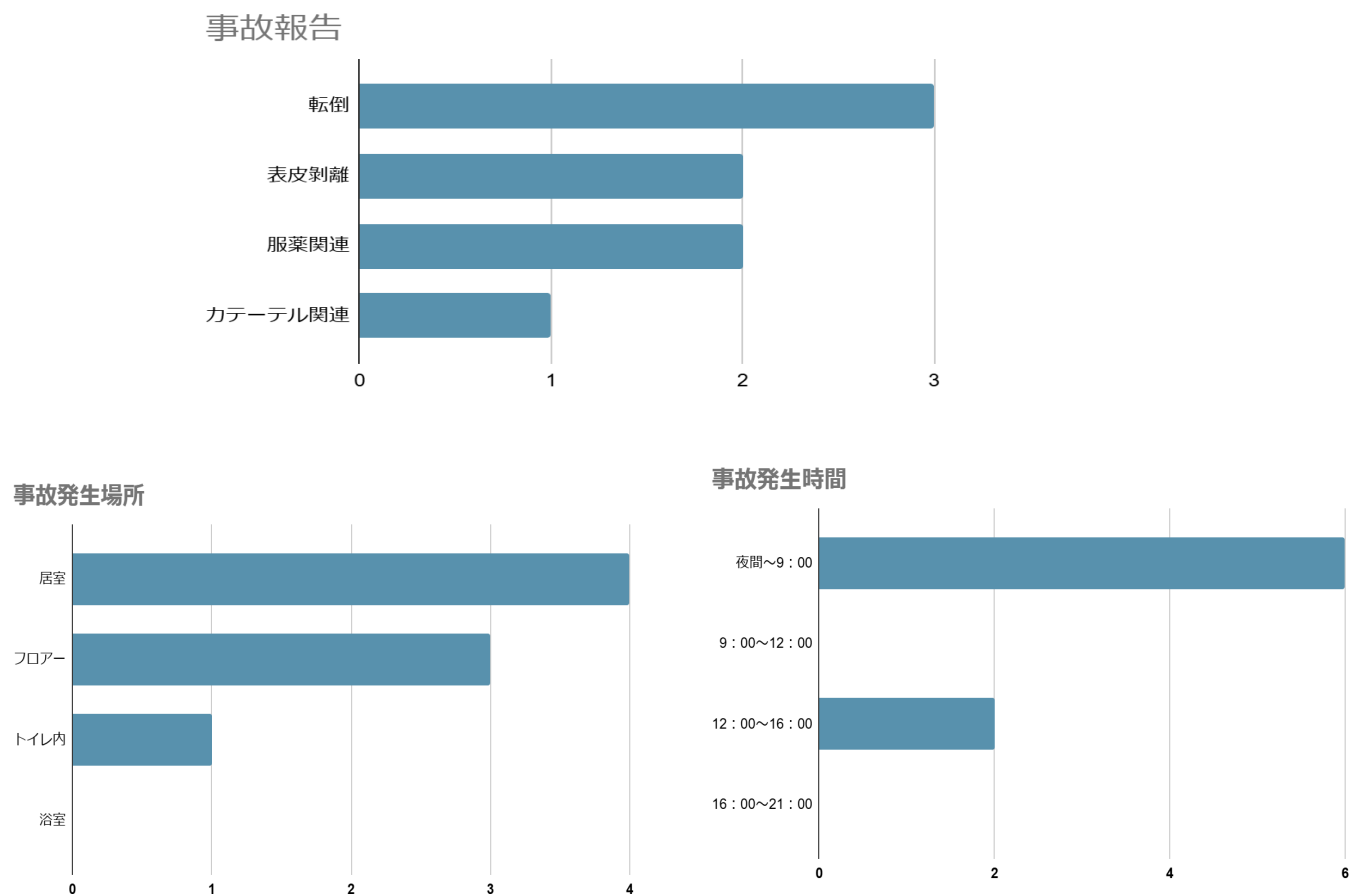
【感染者報告】

- 2/21 西ユニット利用者1名のコロナ感染を確認
- 2/22 東ユニット利用者1名のコロナ陽性を確認
以降東ユニットで合計利用者5名と職員2名がコロナ感染

※2/21に1名の感染を確認し、終息の3/10までの18日間で
利用者 6名 職員 2名 合計8名
利用者1名はコロナ感染後に誤嚥性肺炎となり入院

令和6年度下半期 事故・ヒヤリハット報告の分析報告

◆下半期事故報告 8件（行政報告事案...1件）



◎事故に関する分析

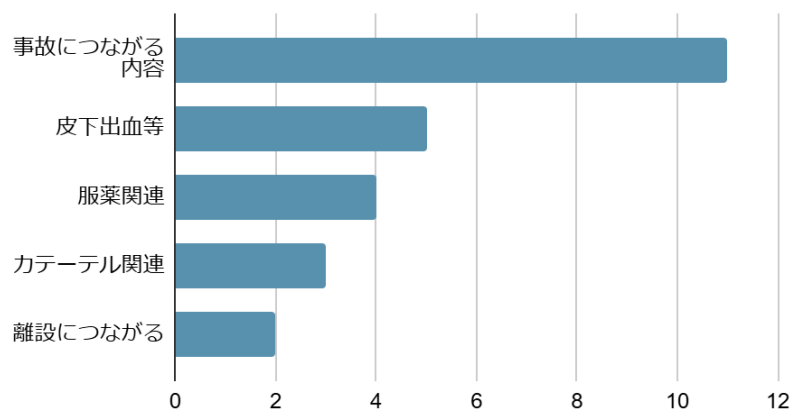
夜間帯の居室内での事故が多くあった。他者の排泄等の介助中で音がしてもすぐにいけない状況もある。センサー等に対応検討し、夜間の様子を家族にも情報提供していく必要がある。

未明の転倒(尻もち)で骨折してしまい行政に報告した事例について。

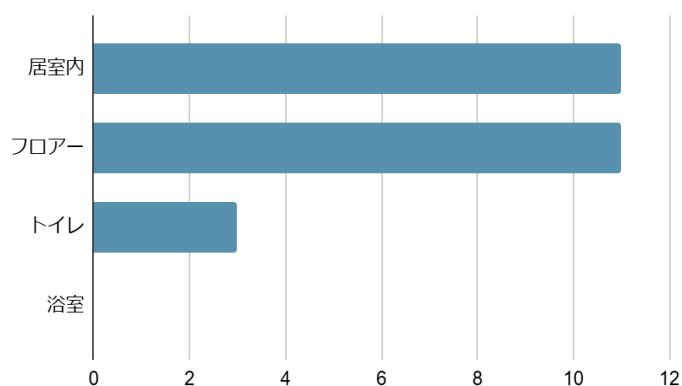
保存療法の結果、骨折は治癒されたが、歩行が困難となってしまう、車いす(自走)での生活となってしまった。

◆下半期ヒヤリハット報告 25件

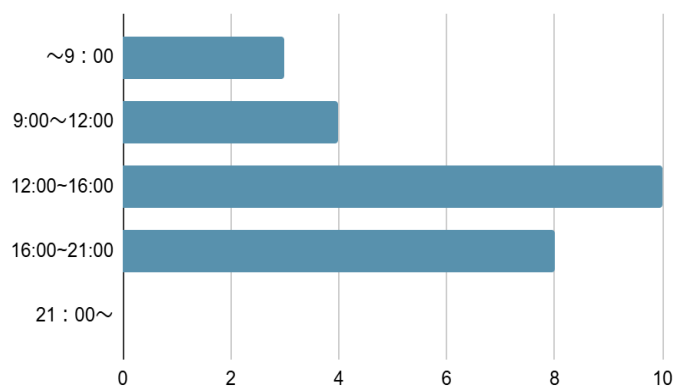
ヒヤリ報告



ヒヤリ場所



ヒヤリの発生時間



◎ヒヤリハット分析

昼の職員が多い時は「ヒヤリハット」として気付くことができ、大きなアクシデントへの防止につながってはいる。

今後の課題として、小さなヒヤリも施設内で共有し事故に繋がらないようにしていく必要がある。また利用者様の变化していく認知症の状態も家族と共有して行く必要がある。

ヒヤリハット報告

【2月】（西：8件、東：0件）

◆T様（94歳女性・要介護1・歩行器使用・西）・・・3件

◎負傷につながるヒヤリ（3）

- 状況：①20:45訪室すると汚染したパットが床にあり自分で交換してあった
②2:18センサー音で訪室すると、クローゼット前に立っていた
③0:25物音で訪室すると、ベッド柵を持って立とうとしていた
- 要因：①②③ともに自分でできていると思っている
- 対策：夜間の環境整備と鈴を鳴らすようご本人の協力を得る

◆H様（89歳女性・要介護2・車いす・西）・・・3件

◎負傷につながるヒヤリ

- 状況：①6:35車いすの自走をしていた
②11:40職員が気づいたらトイレに行っていた
- 要因：職員の思い込みと観察注意不足
- 対策：職員間でADLの共有

◎対人トラブルにつながるヒヤリ

- 状況：11:50奇声や罵声、不機嫌な状況であり、目の前にいた方が不穏になってしまった
- 要因：対面席であった。感情失禁への対応が出来ていなかった
- 対策：状況で席替えをし、周囲へも配慮する

◆S様（71歳女性・要介護2・独歩・西）・・・1件

◎離設につながるヒヤリ

- 状況：10:10東ユニット職員が連れてきた
- 要因：職員の注意不足（掃除機の音で足音に気付かなかった）
- 対策：東西でも職員間で声を掛け合う。

◆M様（75歳女性・要介護1・独歩・西）・・・1件

◎対人トラブルにつながるヒヤリ

- 状況：11:40他の利用者と談笑中「馬鹿だ！」と連呼される
- 要因：談笑席に職員が介入していなかった
- 対策：他者介助中も様子を観察し状況で、席を離しトラブルを回避する

【3月】（西：4件、東：0件）

◆H様（89歳女性・要介護2・車いす・西）・・・2件

◎負傷につながるヒヤリ

- 状況：1:25物音で訪室すると長座位でフットボードの上から車いすに手をかけていた
- 要因：職員の思い込み。本人の危険に対する認識の欠如
- 対策：夜間の環境整備

◎内出血の発見

- 状況：9:09両下腿前面（スネ）に内出血を発見

◆K様（81歳女性・要介護2・独歩・西・3/21新入居者）・・・2件

◎離設につながるヒヤリ（2件）

- 状況：①正面玄関から一人で出て行こうとしていた
②休憩に入る職員を追いかけて、玄関に行ってしまう
- 要因：入居されたばかりで慣れていない
- 対策：関わりを増やす

事故（アクシデント）報告

【2月】（西：2件、東：1件）

◆I様（90歳女性・要介護5・車いす・西）・・・2件

◎転落による骨折（大腿骨頸部骨折；保存療法）【行政報告事案】

- 状況：14:40 排泄介助後に車いすに移乗するためにベッド柵を外し、ベッドサイドから離れたところ、転落してしまう
- 要因：職員の不注意と思い込み
- 対策：トップダウンの指示ではなく、事故原因を会議で職員同士で検証し考える

◎表皮剥離

- 状況：18:30 前腕に1cmほどの表皮剥離を発見
- 要因：介助の際の指圧による剥離
- 対策：両腕がクロスしないようにクッションで保護固定

◆K様（98歳男性・要介護3・車いす・東）

◎内服薬の破棄

- 状況：8:40 内服薬を食事の一部に混ぜたが、食べることが出来ずそのまま破棄した
- 要因：介助した職員の自己判断
- 対策：NS報告し指示を仰ぐ

【3月】（西：0件、東：1件）

◆S様（103歳女性・要介護4・車いす・東）

◎表皮剥離

- 状況：12:40 排泄介助時前腕に4×2cmの表皮剥離創を見つける
- 要因：移乗や座り直しなどの介助中にできたと思われる
- 対策：移乗など大きな動きの際は職員間で声掛けし注意確認していく

施設の取り組み（R7年2月～3月）

◆R7年2月～3月の課題

#1：変わっていく利用者様の状況（状態）に合わせた介助をしているか？

#2：日常業務に追われ、「過剰介護」になっていないか？

◆取り組み

・課題#1について

「前と少し変わってきてるよね？」と気づいたら、その情報をユニット間で共有する。

介助方法の検討や変更は、柔軟にカンファを開催し、ケアの統一をする。

ご家族とも状態変化を共有する

・課題#2について

利用者様の残存機能を把握し、職員間や家族とも情報を共有する

「過剰介護」＝「やってあげすぎる介護」ではなく、「残存機能の活用」を意識付ける研修をする

●評価

#1について

定例ユニット会議以外でも個別のカンファを開催する回数は増えてきた。

また業務中にも相談し介助方法を見直し、内容を周知できるようになってきている。

家族に対しては、面会になかなか来られない方も多くいらっしゃる為、毎月のお便りの写真を東西で分け、個別に文章でもお伝えできるように変更した。（継続）

#2について

研修を行い分かってはいても、「怖いから、危ないから」「やった方が早い」「仕事が増える」等でどうしても業務の効率を優先してしまう傾向はある。

◆R7年4月～の課題

#1：新年度からの業務の変更に伴い、職員も混乱する可能性あり

（デジタル化への移行、別事業所の移転等）

#2：新入居者への対応に追われる可能性あり

（西：3/21入居 東：4月末入居予定）

◆取り組み

・課題#1について

管理者と各リーダーが確実な情報をしっかり流し、混乱を引き起こさないようにする

・課題#2について

24時間シートや個別カンファを開催し、施設で情報共有し、統一した接し方をする